

物語文総合 No.2(祖父のトマト畑)

L1 標準

Class _____ No. _____ Name _____

レベル:L1(都立共通・神奈川の共通問題レベル)

目標時間:18分

満点:100点(自己採点)

次の英文は、中学生のサキ(Saki)が書いた物語です。読んで、あとの各問に答えなさい。

- ❶ Last July, I stayed at my grandfather's house in the mountains for three weeks. My parents were busy, and I was not happy about the plan. No shopping malls, no friends, and the Wi-Fi was slow. On the first morning, Grandpa woke me up at six and said, "Saki, come to the garden. The tomatoes are waiting." I said in my heart, "Tomatoes can't wait."
- ❷ My job was simple: water the plants, pull the weeds, and look at the leaves every morning. It was hot, and my back hurt. The tomatoes were still green and hard. After one week, I said, "Grandpa, nothing is happening. This is boring." Grandpa did not get angry. He just said, "Nothing you can see. But under the ground, the roots are getting longer. Growing is quiet work."
- ❸ The next Monday, I made a mistake. I wanted to help the tomatoes, so I gave them a lot of water — much more than usual. Grandpa saw it and, for the first time, his face became serious. "Saki, too much water makes the roots lazy. If water is always near, the roots stop looking for it. Kindness needs waiting, too." I did not understand him well then, but I stopped giving too much water.
- ❹ In the middle of August, on a quiet morning, I found it — one small tomato was turning red, like a little morning sun in the green leaves. "Grandpa! Red! It's red!" I shouted, and I heard my own voice — it was excited like a small child's. Grandpa laughed and picked it. The tomato was warm. I ate it right there. It tasted sweeter than any tomato in my life.
- ❺ Now I am back in the city. On my balcony, there is a small pot with a young tomato plant. Sometimes I want to give it more water, and then I remember Grandpa's words. Last night, I wrote a letter to him: "My tomato is still green. But I am not bored now. I know something is growing where I can't see it."

[注] shopping mall ショッピングモール / weed 雑草 / root 根 / serious 真剣な / lazy なまけた / pick ~をつむ / balcony ベランダ / pot 植木ばち

物語文総合 No.2(祖父のトマト畑) L1 標準

設問 本文の内容について、最も適切なものをア～エから1つずつ選ぼう。

問1(15点) 下線部“Tomatoes can’t wait.”と心の中で言ったときのサキの気持ちとして最も適切なものはどれか。 ア トマトの世話が楽しみで、早く畑に行きたい。 イ トマトが枯れてしまわないか、心配している。 ウ 気が進まない滞在への不満を、皮肉で言い返している。 エ 祖父の言葉の意味を深く理解し、感動している。	()
問2(15点) 第②段落で祖父が言った Growing is quiet work. の意味に最も近いものはどれか。 ア 成長は目に見えないところで静かに進む。 イ 畑では静かに働かなければならない。 ウ 植物は夜の間だけ育つ。 エ 成長には大きな音が必要だ。	()
問3(15点) 次のA～Dの出来事を、起こった順に並べたものとして正しいものはどれか。 A サキが水をやりすぎて、祖父の顔が真剣になる。 B 最初のトマトが赤くなる。 C サキが「何も起きない。退屈だ」と言う。 D サキがベランダでトマトを育て始める。 ア A→C→B→D イ C→B→A→D ウ B→C→A→D エ C→A→B→D	()
問4(15点) 第④段落のサキの様子として最も適切なものはどれか。 ア トマトが小さいことに、がっかりしている。 イ 赤いトマトを見つけて、子どものように興奮して喜んでいる。 ウ 祖父に怒られると思い、おびえている。 エ 早く街に帰りたくて、いらいらしている。	()
問5(20点) 本文の内容と合っているものはどれか。 ア サキは祖父の家に1週間だけ滞在した。 イ サキは赤いトマトを食べずに持ち帰った。 ウ サキは街にもどってから、トマトを育てるのをやめた。 エ 祖父は、水をやりすぎると根がなまけると教えた。	()
問6(20点) この物語の主題として最も適切なものはどれか。 ア 山の家より街の生活のほうが便利であること イ トマトをおいしく料理する方法 ウ 見えないところで進む成長を信じて待つことの大切さ エ 朝早く起きる習慣の作り方	()

とき終わったら かかった時間(分 秒)→ 次のページの解説で自己採点 → 得点(/100点) まちがえた問題こそ宝。解説の「誤答の切り方」まで読むと、次の1枚で点が変わる。

解答一覧(まず自己採点)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	得点
ウ	ア	エ	イ	エ	ウ	／100

問1 正解 **ウ**(15点) | 心の中のせりふは「直前の状況」とセットで読む

根拠 直前に「計画がうれしくない・モールも友達もない・Wi-Fiも遅い」と不満が並び、朝6時に起こされた場面。祖父の「トマトが待っている」に対する心の中の言い返し——「トマトが待つわけない」は、行きたくない気持ちの皮肉。

誤答の切り方

ア	「楽しみ」なら不満のリストと合わない。
イ	枯れる心配をする描写はない。まだ畑も見えていない。
ウ	不満の直後の、声に出さない言い返し。物語冒頭の「変化前」の姿。
エ	感動は物語の後半で訪れる。冒頭ではまだ遠い。

 **この形式のコツ** 物語の冒頭の気持ちは、たいてい「変化前」のマイナス側。心の中のせりふ(I said in my heart)は本音の合図——建前のせりふとの温度差を読む。

問2 正解 **ア**(15点) | せりふの意味は「直前の説明」とつなげる

根拠 直前の祖父の言葉＝「見えるものは何もない。でも土の下では根がのびている」。それをまとめたのが Growing is quiet work.——成長は静かに、見えないところで進む仕事、という意味。

誤答の切り方

ア	「土の下で根がのびている」の言いかえとして一致。
イ	「静かに働け」という注意ではない。boring と言ったサキへの答え。
ウ	夜の話はしていない。
エ	「大きな音」は quiet と真逆。

 **この形式のコツ** せりふの意味を問われたら、そのせりふの直前にある具体的な説明を探す。抽象的なせりふ(まとめ)は、具体(根の話)とペアで置かれる——ペアを見つければ訳せなくても解ける。

問3 正解 E(15点) | 順序問題は「時の言葉」に印をつける

根拠 C「退屈だ」=1週間後(第②段落)、A水のやりすぎ=その次の月曜(第③段落)、B赤くなる=8月なかば(第④段落)、Dベランダ=帰宅後の現在(第⑤段落)。時の言葉(After one week / The next Monday / In the middle of August / Now)が順序を教えてくれる。

誤答の切り方

ア	水のやりすぎ(次の月曜)は「退屈だ」(1週間後)のあと。順が逆。
イ	赤くなるのは水の失敗のあと。「待つ」を学んでから実りが来る流れ。
ウ	赤くなる(8月)が最初には来ない。
エ	時の言葉どおり:1週間後→次の月曜→8月なかば→現在。

🔑 この形式のコツ 物語の順序問題は、本文の時の言葉(after / next / in August / now)に丸をつけながら読むだけで解ける。選択肢を見る前に、自分の時間表を作る。

問4 正解 イ(15点) | 気持ちは「声・比喩・行動」の描写から翻訳する

根拠 I shouted(叫んだ)・my own voice was excited like a small child's(自分の声が子どものようにはずんでいた)・その場で食べた——3つの描写がすべて「大きな喜び」を指す。「緑の葉の中の小さな朝日」という比喩も発見の輝きを表す。

誤答の切り方

ア	「どんなトマトより甘かった」——がっかりの真逆。
イ	叫び・子どものような声・その場で食べる——喜びの3描写と一致。
ウ	祖父は笑って(laughed)つんでくれた。おびえる場面ではない。
エ	帰りたい気持ちは第①段落の「変化前」。ここでは消えている。

🔑 この形式のコツ 同じ人物の気持ちが物語の前後でどう変わったかを比べる(第①段落の皮肉→第④段落の子どものような声)。前半の描写との対比が、変化の大きさの証拠になる。

問5 正解 **エ**(20点) | 内容一致は「数字・行動・結末」の3点照合

根拠 第⑤段落 too much water makes the roots lazy.(水が多すぎると根がなまける)と一致。「水がいつも近くにあると、根はさがすのをやめる」という説明つき。

誤答の切り方

ア	滞在は3週間(three weeks)。数字のすり替え。
イ	I ate it right there.(その場で食べた)と矛盾。
ウ	第⑥段落でベランダの植木ばちを育てている——続けている。
エ	祖父の教えそのまま。

 この形式のコツ 物語の内容一致も、数字(3週間)→行動(その場で食べた)→結末(続けている)の順で機械的に照合する。感動的な話ほど「なんとなく」で選びがち——手順は説明文と同じ。

問6 正解 **ウ**(20点) | 主題は「くり返される言葉」に集まる

根拠 「土の下で根がのびている」「成長は静かな仕事」「やさしさにも待つことが必要」、そして最後の手紙 I know something is growing where I can't see it.——「見えない成長を待つ」が全段落でくり返される。

誤答の切り方

ア	便利さの比較は冒頭の不満で、主題は逆方向へ進む。
イ	料理の話は出てこない。
ウ	祖父の言葉と最後の手紙、両方をおおう傘。
エ	早起きは場面の一部にすぎない。

 この形式のコツ 物語の主題は、形を変えてくり返される言葉を探す(根・静かな仕事・待つ・見えない)。2回以上出てくるイメージは、筆者が読者に持ち帰ってほしいもの。

本文の設計図(段落メモ)——復習は「1段落1行」でまとめ直すのが最短

①	7月＝気が進まない3週間の滞在が始まる(心の中で皮肉)
②	1週間後＝「何も起きない、退屈」→祖父「成長は静かな仕事」
③	失敗＝水のやりすぎ→「やさしさにも待つことが必要」
④	8月なかば＝最初の赤いトマト。子どものような声で喜び、その場で食べる
⑤	現在＝ベランダの植木ばちと手紙。「見えないところで育っている」と書けるようになった

もう一段のぼる 「くり返される言葉＝主題」の技は、初見の物語でもそのまま使える。No.3(転校生とバスケット部)は、思いこみがほどけていく物語——「誤解の根拠」と「真実の根拠」を分けて読もう。

先生向け・運用ノート チャレンジ欄・夏休み前の配布に最適(本文約420語。計30分)。「待つことの価値」は学習にも部活にも重なるテーマで、学級通信との相性がよい。配点は問1～4各15点・問5～6各20点。